



よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー
第2730地区

鹿児島城西ロータリークラブ vol.40-5
KAGOSHIMA JOHSEI ROTARY CLUB 1986.9.16創立

クラブテーマ

『活気よく、人が集うクラブ』

■ 例会場：ホテル・サンデイズ鹿児島 山之口町9-8（第1・3火曜日12:30～13:30）/ ベローズ 東千石町3-41（第4火曜日19:00～）

■ 事務所：〒892-0848 鹿児島市平之町4-11 リンダビスタパートⅠ 205号

【TEL】080-8399-1609 【FAX】099-224-5166 【URL】<http://kagoshimajohsei-rc.jp/>

■ 会長：上之園 誠 / 幹事：肥後 勝彦 / 公共イメージ委員長：川井田 哲



■ 国際ロータリー2025-26年度 RI会長 フランチェスコ・アレツォ（ラグーザ・ロータリークラブ）

■ 第2730地区ガバナー 西本 幸則（延岡中央RC）

■ 第2730地区ガバナー補佐 鹿児島市内Aグループ 川原 嘉裕（鹿児島令和RC）/ Bグループ 田中 和俊（鹿児島中央RC）

【第1706回例会】 本日のプログラム

創立記念例会

点鐘

①会長挨拶 ②会務報告 ③出席報告 ④親睦委員会報告 ⑤R財団・米山記念奨学会報告

会長挨拶 上之園 誠

皆さま、こんにちわ。

本日は9月1回目の例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

9月16日は、クラブの創立記念日になっております。ご存じのとおり本年で創立39年になります。本日は、チャーターメンバーでもある小田原先生に卓話を頂くことになっております。

9月は「基本的教育と識字率向上月間」そして「ロータリーの友月間」

です。教育は未来をつくる礎であり、識字はすべての学びの入り口です。

私たちのクラブでも、地域の子どもたちへの支援や、学びの場づくりに引き継ぎ力を入れてまいります。

11月に行う予定のこども食堂の準備も現在準備中です。

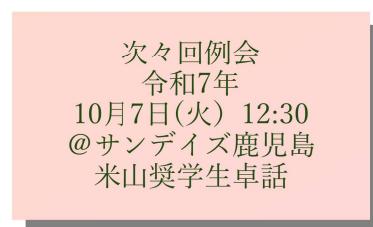
また、今月は「ロータリーの友」を通じて、全国のクラブの活動や考え方に対する機会もあります。他クラブの取り組みから学び、鹿児島城西らしい奉仕の形を模索していきましょう。

本日の例会も、どうぞ有意義な時間となりますように。引き続き、よろしくお願ひいたします。



会務報告

- 鹿児島市内ロータリークラブ会員名簿をお配りしています。
- «回覧事項»鹿児島北RCより「カンボジア井戸寄贈プロジェクト」支援のお願いがきています。賛同してくださる方は事務局までおしらせください。10月28日の例会後、送金したいと思います。
- «回覧事項»福祉交流フェア「わくわくバザー」への物品寄贈協力願いが届きましたでの回覧しています。
- «回覧事項»「米山梅吉記念館」館報を回覧しています。



2025-26年度地区スローガン 『居心地の良いクラブとは』

公式訪問 ガバナーアドレス

国際ロータリー第2730地区2025-26年度ガバナー 西本幸則(延岡中央RC)

この度 唯一無二のガバナーめざし 笹山義弘直前ガバナーの後を受けて 2025年～2026年度の国際ロータリー第2730地区のガバナーに就任致しました 延岡中央ロータリークラブの西本幸則でございます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

私は 昨年10月に 青天の霹靂でご指名を受けまして 昨年12月のガバナーエレクト ラーニングセミナー (GELS) と今年2月の国際協議会に参加させて頂くためにマイロータリーのラーニングセンターにて準備のための受講を受けましてアメリカのフロリダ州 オーランドに行くことが出来ました。

そこでブラジル・サンパウロ出身の国際ロータリー会長マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏より テーマではなくメッセージとして「UNITE FOR GOOD」「よいことのために手を取りあおう」そして 会員増強を 私たちの組織の最優先事項であり 最も価値ある資産であり 最大の課題であると強調しました。

また 組織全体で会員増強に力を注ぐことが 不可欠である。とも言い ロータリーの最大の財産は『会員』だとも言いました。そして革新こそが 変化するこの世界に 私達が適応する手段なのです。

また若い会員を迎えるだけではなく、目的や つながりを求める年配の方々にも参加して頂く必要があります。それから継続性でロータリーは 毎年リーダーが交代するという 独特な課題に直面していますが そのリーダー 同士が連携し 自分の年度を超えてロータリーを思い描けば 長期的な成功の土台が築かれます。分断されがちな世界において ロータリーは団結の希望の光となります。

私たちのプロジェクトは 人類、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人々を結び付け 世界で良いことをするという共通の目的で私たちをひとつにします。そしてロータリーは より良い人間となり、人々に奉仕をし 末長いインパクトをもたらすよう 私たちを鼓舞します。

楽しむことを忘れず成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んで行きましょう

9の行動計画

- | | | |
|--------------|-----------------|--------------|
| 1. 新しいクラブの設立 | 2. 衰えつつあるクラブの復活 | 3. 伝統的クラブの強化 |
| 4. 元会員の参加 | 5. 青少年に働きかける | 6. 親睦 |
| 7. 専門団体 | 8. 未開発の地 | 9. 行動の呼びかけ |

それからロータリークラブは だれのものでもない 次世代に残すことが使命。変化の力 大胆に行動 心を込めて行動 よいことを楽しんで仕事につなげると R I 会長が言われました。しかし残念ながら RI会長の交代がありました 今年度のRI会長フランチエスコ・アレツツオ氏も メッセージを引継ぎましたので 以上を念頭に置いて 国際ロータリー第2730地区基本方針のメッセージとして「居心地の良いクラブとは」を掲げて退会防止に努め会員増強を行い 楽しいクラブをつくりましょう。

地区活動計画

1. 大きな夢を持ちましょう。
2. チームワークは 成功の秘訣です。
3. 計画にコミットしましょう。
4. 行動を大きな声で語りましょう。
5. 失敗を受け入れて そこから学びましょう。
6. チームの努力を認め 必要ならば謝罪しましょう。
7. 自分の役割を真剣に捉え成果を追求しましょう。
8. 居心地のよい環境を作り 楽しみましょう。

成長のために「不可欠な3つの柱」

1. 革新
・会員増強(衛星、分野特化型、法人、パスポートクラブ等)
2. 繼続性の重要性
・地区リーダー同士の連携です。
・3年間の目標（3-YEAR-GOALS）を2年目の達成
3. パートナーシップの力・ポリオ根絶活動の歴史＝ゲイツ財団、WHO,UNICEF

ガバナー補佐の協力の重要性

- | | |
|--------------------|--------------|
| ① より大きなインパクトをもたらす。 | ② 参加者の基盤を広げる |
| ③ 参加者の積極的なかかわりを促す。 | ④ 適応力を高める。 |

重点事項

- ① 楽しむこと。
- ② 公共イメージの向上。
- ③ 奉仕活動への支援。
- ④ ロータリー財団への理解
- ⑤ 米山記念奨学会への協力

「よいことのために手を取りあおう」の言葉のように パストガバナーの指導を受けながら ガバナー補佐、部門長、委員長、クラブ会長及び会員の皆様のご支援を切にお願い申し上げます。

ところで10月17日(金)～19日(日)に延岡市で地区大会を開催致しますので どうか会員の皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。尚 記念講演をオリンピック選手で延岡出身の松田丈志氏とコーチの久世由美子氏に「夢を夢で終わらせない水泳人生」の演題としてお話を頂きます。

それから 国際大会の参加のお願いです。来年は台湾(台北)で2026年6月13日(土)～17日(水)で開催が予定されています。2730地区のみんなで 国際ロータリー最大のイベントを私と一緒に楽しみましょう。この国際大会の企画ツアーが決まり次第 ご案内させて 頂きますので 多数のご参加を宜しくお願ひ致します。

最後に 私からのメッセージです。

「大変な1年より やって良かった1年そして エキサイティングでワクワクする報いの多いロータリーライフを楽しむ」という事を心に秘めて 一緒に楽しみましょう。